



▶新庁舎の完成イメージ図

新庁舎建設推進 基本・実施設計業者が決定

「庁舎事務所の位置の条例改正」について、昨年の9月議会で承認をいただき、新庁舎建設へ向けスタートしました。この度、新庁舎建設の基本・実施設計業務について、プロポーザル審査委員会による審査の結果、最優秀提案事業者に「NTTファシリティーズ・社家一級建築士事務所・フタバ設計共同企業体」を選考決定しました。

今後、新庁舎建設基本計画を踏まえ、市民の皆さまの利便性を最優先に、平成26年度中の新庁舎完成を目指します。

今回設計業務の業者選定は、新庁舎建設プロジェクトに臨む体制や技術力、経験などを含めた提案を求め、最も適した事業者を公正に評価し選考するプロポーザル方式を採用しました。審査委員会は、庁舎建設に専門的な

識見を有する方3人と庁内職員5人の計8人の委員で構成。昨年10月に提案参加の公告を行い、参加資格の審査を経て、12月24日に参加提案のあった7つの共同企業体から技術提案のプレゼンテーションを受け、厳正な審査により最優秀提案事業者等を選考しました。なお、今回の基本・実施設計業務の委託料は、6720万円です。市では昨年11月、庁内に建設委員会

（中田勝久委員長）、12月に小委員会を設置しており、さらに1月には市民交流センター・庁舎跡地利用・新庁舎建設の3つの作業部会をそれぞれ組織しました。今後は、「庁舎等公共施設整備基本方針」「新庁舎建設基本計画」を踏まえて、基本・実施設計業務受託業者と協議を進め、基本設計は今年10月、実施設計は平成24年12月、建設工事は平成25年度からの着工を予定し、平成26年度中の新庁舎完成を目指します。市民の皆さまには新庁舎建設の進捗状況を節目節目でご報告しながら、昨年21地区で行った市民説明会での意見やご提案を踏まえ、基本設計・実施設計を進めてまいります。新庁舎建設へ皆さまのご理解をお願いします。

最優秀提案者技術提案より

新庁舎建設基本計画は、新庁舎に求める将来像として、3つのあるべき姿

- ①市民の生命や生活を守り、自然環境にやさしい庁舎
- ②市民にとつてわかりやすく、開かれた庁舎
- ③無駄を省いたスリムで機能的なコンパクト庁舎を基本として、これらを踏まえた提案をいただきます。

最優秀提案事業者の提案内容は、「南あわじのシンボルとして永く市民に愛され、親しまれる庁舎」等を方針としています。提案では、本市の地場産業である瓦を屋根材としての利用だけでなく、庁

舎壁面や駐車場舗装面、日よけ材等に活用することで、南あわじらしさの風景との調和を図り、瓦の伝統を意識しつつ、新たな瓦の建築利用についても提案しています。また、市民の皆さまに、より親しまれる広場とするために、庁舎内外で市民の交流スペースを設け、開放感を創出したデザインとなっています。提案概要は、市ホームページで紹介をしていますのでご覧ください。※新庁舎の完成イメージ図は、基本的な提案時のイメージで、実際の設計と若干異なる場合があります

-瓦の5段階活用-

かわらウォール
耐候性を活かし、外観のアクセントとする利用を検討します

かわらペイブ
舗装への直接利用と腐瓦リサイクル品の利用を検討します

かわらルーフ
瓦本来の魅力を引き出す瓦屋根を計画します

かわらパーゴラ
市民の交流スペースであり、新庁舎の顔になります

かわらルーバー
適度な日射抑制性を持ったすだれ効果を発揮します

▲新庁舎の外観イメージ。淡路瓦等地場素材を積極的に取り入れます

市民の生命と財産を守る消防団、始動



▲力強く分列行進をする団員

三原健康広場グラウンドで1月9日、消防団初出式が寒空の下行われました。参加した団員は1070

玉青館「多目的室」がオープン

今年8月に開館20年を迎える玉青館では、芸術文化に関するワークショップや各種講座、また利用者の創作活動の場として、子どもから大人までこれまでに以上により多くの皆さまに施設を利用してもらうと、「多目的室」を増築しました。

1月9日のオープニングセレモニーでは、竣工式典のほか、同館ボランティアによるピアノ演奏や直原玉青画伯の制作風景を記録した映像が放映されました。



▲竣工式で玉青館の事業報告をする木場徹館長

また、玉青館友の会会員による抹茶の接待が行われ、来館者を楽しませました。

消防団初出式



▲式典の中で、消防団幹部と来賓による消防車などの器具点検を行いました

ふるさと納税

ご寄附ありがとうございました。

ふるさと南あわじ応援寄附金

寄附状況の公表 (12月31日現在)

区分	件数	金額
南あわじ市内	381件	52,667,219円
市外(島内)	52件	7,201,000円
市外(島外)	222件	28,459,940円
合計	655件	88,328,159円

詳細は市のホームページに掲載しています

ふれあい市長室

市民力の可能性を信じ、共に努力

南あわじ市長 中田勝久

南あわじ市成人式が1月9日、507人の新成人を迎えて開催されました。20歳という人生にとって大きな節目の式典でした。

一昨年、その20歳の若さで世界三大コンクールの一つ「第13回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール」で日本人初の優勝という偉業を成し遂げた盲目のピアニスト、辻井伸行君について、お母さんの辻井いつ子さんが「子どもの才能を引き出す10の法則」の著書や講演会で提唱され、子育てに悩む親御さんたちに光を与えております。

中でも「子どもの可能性を信じる」「よく観察し、才能の種を発見する」「本物に触れさせる」「いい先生を見つめる」「明るく楽しく、あきらめない」は、子育てだけでなく、自分自身の人生航路の中で大いに参考になるものです。今年の成人式も新成人の代表で組織される成人式実行委員会が企画、当日の進行など全てを運営されました。

私からのお祝いのご挨拶として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た

ち、自然や物に対しても感謝の気持ちを忘れずにと申し上げました。また、新成人代表の方から2つの質問がありました。①市長にとって成人式とはどのようなものでしょうか？「人生の大きな節目である。法によって選挙権をはじめ、権利、義務が発生する。社会人として自覚と責任を果たさねばならない。新成人の方は市にとって頼もしく、まちづくりに力を貸して頂けるフレッシュマンの誕生した祝日である。嬉しい限りである。」②市長が成人を迎えられた時の「成人式」はどういった感じだったか？「当時は皆収入も少なく、日常生活や服装も質素であったし、20歳ではほとんどの人が実社会で働いていた。

はどうか？「夢出せ」「知恵出せ」「元気出せ」を合言葉で自らの知恵と努力で着実に前進、挑戦してもらいたいと激励をさせて頂きました。

新成人の方に結びの言葉として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た

ち、自然や物に対しても感謝の気持ちを忘れずにと申し上げました。また、新成人代表の方から2つの質問がありました。①市長にとって成人式とはどのようなもの

でしょうか？「人生の大きな節目である。法によって選挙権をはじめ、権利、義務が発生する。社会人として自覚と責任を果たさねばならない。新成人の方は市にとって頼もしく、まちづくりに力を貸して頂けるフレッシュマンの誕生した祝日である。嬉しい限りである。」②市長が成人を迎えられた時の「成人式」

はどういった感じだったか？「当時は皆収入も少なく、日常生活や服装も質素であったし、20歳ではほとんどの人が実社会で働いていた。

はどうか？「夢出せ」「知恵出せ」「元気出せ」を合言葉で自らの知恵と努力で着実に前進、挑戦してもらいたいと激励をさせて頂きました。

新成人の方に結びの言葉として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た

ち、自然や物に対しても感謝の気持ちを忘れずにと申し上げました。また、新成人代表の方から2つの質問がありました。①市長にとって成人式とはどのようなもの

でしょうか？「人生の大きな節目である。法によって選挙権をはじめ、権利、義務が発生する。社会人として自覚と責任を果たさねばならない。新成人の方は市にとって頼もしく、まちづくりに力を貸して頂けるフレッシュマンの誕生した祝日である。嬉しい限りである。」②市長が成人を迎えられた時の「成人式」

はどういった感じだったか？「当時は皆収入も少なく、日常生活や服装も質素であったし、20歳ではほとんどの人が実社会で働いていた。

はどうか？「夢出せ」「知恵出せ」「元気出せ」を合言葉で自らの知恵と努力で着実に前進、挑戦してもらいたいと激励をさせて頂きました。

新成人の方に結びの言葉として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た

ち、自然や物に対しても感謝の気持ちを忘れずにと申し上げました。また、新成人代表の方から2つの質問がありました。①市長にとって成人式とはどのようなもの

でしょうか？「人生の大きな節目である。法によって選挙権をはじめ、権利、義務が発生する。社会人として自覚と責任を果たさねばならない。新成人の方は市にとって頼もしく、まちづくりに力を貸して頂けるフレッシュマンの誕生した祝日である。嬉しい限りである。」②市長が成人を迎えられた時の「成人式」

はどういった感じだったか？「当時は皆収入も少なく、日常生活や服装も質素であったし、20歳ではほとんどの人が実社会で働いていた。

はどうか？「夢出せ」「知恵出せ」「元気出せ」を合言葉で自らの知恵と努力で着実に前進、挑戦してもらいたいと激励をさせて頂きました。

新成人の方に結びの言葉として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た

ち、自然や物に対しても感謝の気持ちを忘れずにと申し上げました。また、新成人代表の方から2つの質問がありました。①市長にとって成人式とはどのようなもの

でしょうか？「人生の大きな節目である。法によって選挙権をはじめ、権利、義務が発生する。社会人として自覚と責任を果たさねばならない。新成人の方は市にとって頼もしく、まちづくりに力を貸して頂けるフレッシュマンの誕生した祝日である。嬉しい限りである。」②市長が成人を迎えられた時の「成人式」

はどういった感じだったか？「当時は皆収入も少なく、日常生活や服装も質素であったし、20歳ではほとんどの人が実社会で働いていた。

はどうか？「夢出せ」「知恵出せ」「元気出せ」を合言葉で自らの知恵と努力で着実に前進、挑戦してもらいたいと激励をさせて頂きました。

新成人の方に結びの言葉として「権利」「義務」「連帯感と郷土愛」特に今年の成人式のテーマ「感謝」は、まちづくり、人づくりに必要不可欠な事です。家族や周囲の人た